

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
【発行日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)

【公開番号】特開 2019-145214 (P2019-145214A)  
【公開日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)  
【年通号数】公開・登録公報 2019-035  
【出願番号】特願 2018-25419 (P2018-25419)  
【国際特許分類】

H 0 1 R 4/50 (2006.01)

H 0 1 R 4/18 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 4/50 Z

H 0 1 R 4/18 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 17 日 (2020.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

第 2 ガイド溝 4 3 は、前方から後方に向かうに従って直線状に上昇傾斜して形成されている。なお、第 2 ガイド溝 4 3 は曲線状に上昇傾斜して形成されていてもよい。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 8】

大変形係止位置において、第 2 ボス 4 1 は第 2 ガイド溝 4 3 の後端部に位置している。これにより、第 2 挟持部 1 5 の第 2 延出端部 4 7 が上方へ変形することにより、第 2 挟持部 1 5 は小径芯線 1 3 A に対して下方から当接する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 8】

小変形係止位置において、第 2 ボス 4 1 は第 2 ガイド溝 4 3 のうち、前後方向の中央位置付近に位置している。これにより、第 2 挟持部 1 5 の第 2 延出端部 4 7 が上方へ変形することにより、第 2 挟持部 1 5 は大径芯線 1 3 B に対して下方から当接する。